昭和56年12月20日発行

市制施行 30 心のふれあう農工都市

◆市民憲章◆
会合の時間を正しく守りましょう
公共の物をたいせつにしましょう
教養を高め、ひろく人材を育てましょう
積極進取の意気をもって働きましょう
（昭和41年４月１日制定）

広報 ひゅうが

56/12
（No.：320）

発行所：日向市本町10番５号　日向市役所総務課　☎②2111

12月５日に開講した婦人料理教室（中央公民館）

十二月になると、花屋さんの店先には、シクラメンや真っ赤に色づいた厚葉の美しいポインセチアなどが並び、人波の多い商店街にはジングルベルの音楽が流れ、何となく帥走のあわただしさを感じます。

そして、それを過ぎると新しい年の訪れ――お正月といえば、何といっても〝おせち料理〟です。

十二月五日から中央公民館で、三十人を超える主婦や若い女性たちが参加し「婦人調理教室」がスタート。この教室は、失われつつある家庭料理をもう一度――と、同公民館事業として行われるもので、五日と十二日は、お正月にかかせない〝おせち料理〟の作りかたについて学びました。

来年二月二十七日までの毎週土曜日に行われる同教室は、これから「不意なお客のもてなし料理」「おいしい中華料理」「魚料理」などについて習っていくことにしています。

中央公民館には、約五十人が一度に調理できる調理室があります。今回の料理教室が〝こけら落とし〟で、小気味よい包丁の音が館内に響きわたっていました。

○…とじて保存しておきましょう…○

人口ごあんない

（昭和56年12月１日現在）

男	28,365人	43人増
女	31,044人	25人増
計	59,409人	68人増
世帯数	18,635	25増

・２ページ…維持管理をたいせつに
・３ページ…ねたぼうしコンサート
・４ページ…医師会だより＝１＝
・５ページ…標語の入選決まる
・６ページ…おしらせ

明るい年末年始を

一九八一年もいよいよあとわずか。毎年のことですが、年の瀬ともなると人の動きもあわただしく、ほかの時期と比べていろいろな事故が発生しやすくなります。事故のない明るい年末年始を過ごすため、つぎの点に注意しましょう。

これから年末年始にかけては、学校が休みになり、また飲酒の機会も多くなるうえ、道路交通環境も複雑化するなど、交通事故の要因が非常に多くなってきます。

十二月二十日から一月十日まで、年末年始の交通安全運動が実施されます。ことしの重点目標は――歩行者、自転車利用者の交通事故防止、原動機付自転車の交通事故防止、飲酒・過労・居眠り運転や速度違反などの無謀運転の追放、シートベルト着用の推進などです。

私たち一人一人が、正しい交通ルールとマナーの実行を習慣づけ、年末年始の交通事故防止に努めましょう。

また、十二月は空き巣ねらいやひったくり犯の〝かせぎ時〟でもあります。ボーナスのシーズンであり、何かと大金も動き、正月の準備などであわただしくなり、家をあけることも多くなります。

空き巣ねらいから家を守るためには、まず、カギをかけることです。空き巣ねらいが、一番先に目をつけるのが現金。

家には、なるべく必要以外の現金は置かないようにしましょう。また、預金通帳を保管するときは、必ず印鑑とは別の場所に保管しましょう。

ひったくりの多くなるのもこの時期。なかでもねらわれやすいのが女性とおとしよりです。混雑する繁華街などに出かけるときは、必要以上の現金は持たないことです。現金は、はだ身近くに持つようにし、銀行などで大金をおろし、持ち運ぶときはできるだけ二人で行動することです。防犯に心がけ明るいお正月を。

また、十二月二十一日から一月二十日まで「冬の青少年を伸ばす運動」が行われます。

これは、ともすれば屋内に閉じこもりがちな時期に青少年が積極的に屋外に出て体を鍛えるとともに、年末年始を明るく有意義に過ごせるよう、地域ぐるみで青少年の健全育成をはかるものです。みんなが運動の趣旨を理解し、非行防止を推進していきましょう

浄化槽

汚水の処理工場

維持管理をたいせつに

正しく使いましょう

生活水準の向上と衛生思想の普及によって、トイレを水洗化し、浄化槽を設置する家庭が非常に多くなっています。浄化槽は、汚水をきれいな水にして河川などに流す大事な役割を果たしていますが、使いかたが悪かったり、管理が行き届かないと、環境を汚染する原因になります。清潔で、明るく住みよい環境を守るために、浄化槽を正しく使いましょう。

定期的な点検が必要

浄化槽の機能を最大限に発揮させるためには、定期的な点検が必要です。

これは、私たちが健康を保持するために行う健康管理みたいなものです。

浄化槽の管理には、専門の技術と知識が必要ですから、専門業者に管理を委託（有料）してください。

専門業者は定期的につぎのような作業を実施します。

▽保守点検

浄化槽の機器の作動状態を点検し、消毒剤の補充や放流水の水質検査を行い、故障などによる汚水の放流を防ぎます。水質検査は年に一回以上行う必要があります。

最低限必要な点検回数は、浄化槽の構造によって異なります。「全ばっ気方式」は三か月に一回、「分離接触ばっ気方式」と「分離ばっ気方式」は四か月に一回、「散水ろ床方式」と「平面酸化床方式」は六か月に一回と定められています。

▽清掃作業

長く使っていると槽内に汚でいがたまり、浄化機能が低下してきます。このため、汚でいの除去などの掃除を行わなければなりません。

清掃が必要になったときは、市の許可を受けた清掃業者に作業を委託してください。許可を受けている業者は、日向衛生公社（財光寺、☎④二一〇七）と森衛生社（都農町、☎〇九八三二―⑤〇一四九）です。

バクテリアで左右する構造

浄化槽は、汚水の処理工場ともいうべきたいせつな働きをしています。

トイレの汚水は浄化槽の中に入ると、バクテリアやカビ、原生動物などが食べて分解し、浄化してくれます。このバクテリアなどは生きものですから、いっぱい働くことができるように、維持管理をしてやる必要があります。

浄化槽の構造は、バクテリアなどの種類によって異なり、大きく分けると、空気を好むバクテリアを利用する「ばっ気方式」と、空気を嫌うバクテリアを利用する「腐敗タンク方式」の二つ。

浄化槽の構造は法律で定められており、一般家庭用には図1のように五つの方式があります。このうち「平面酸化床方式」と「全ばっ気方式」の二つは、現在設置を禁止されています。

代表的な構造の例として、「分離接触ばっ気方式」を図2に示しておきますので、参考にしてください。

図1　浄化槽の処理方式

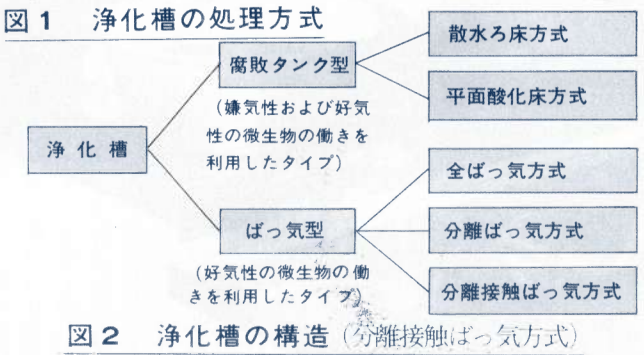
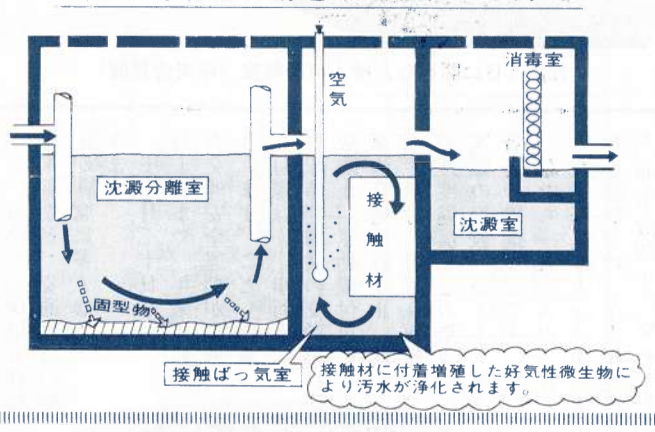
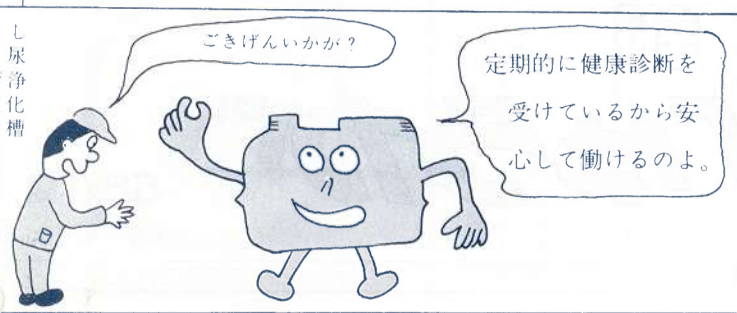


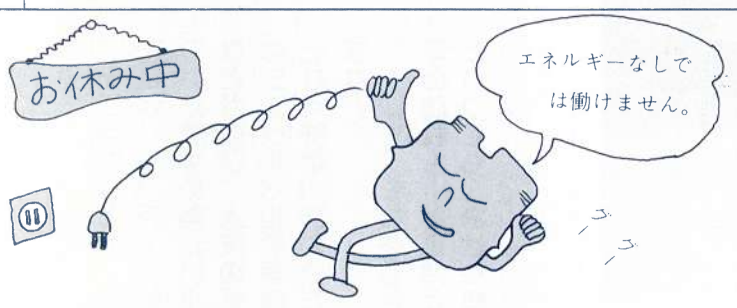
図2　浄化槽の構造（分離接触ばっ気方式）



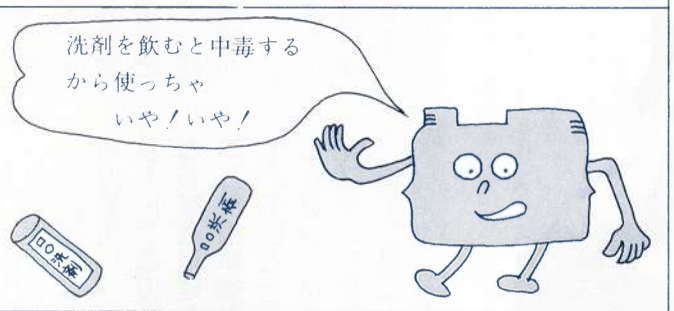
1 管理技術者の定期的保守点検を行なってください。



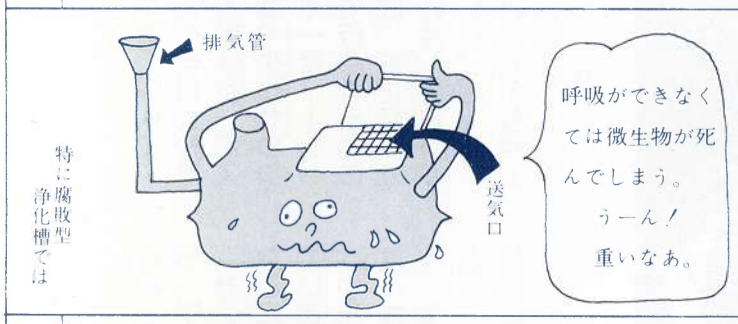
2 各装置の電源は切らないでください。



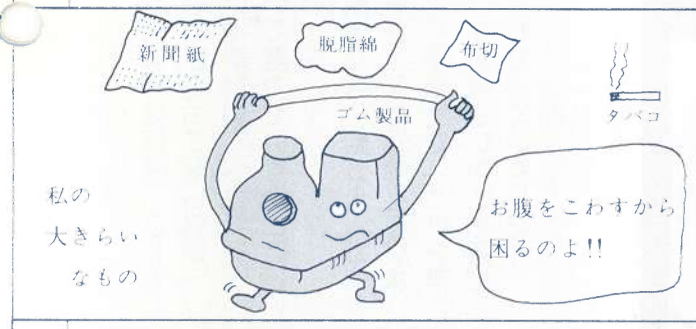
3 便器の掃除に洗剤などを使用しないでください。



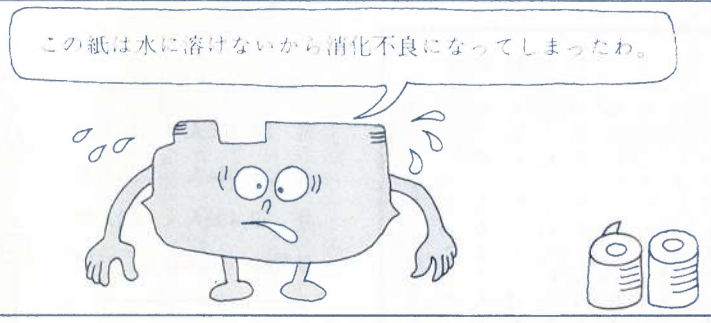
4 浄化槽の付近には物を置かないでください。



5 浄化槽に異物を流入させないでください。



6 トイレットペーパーは水溶性のものを使ってください。



年末年始の市役所は…

市役所の年末年始の業務はつぎのとおりです。いろいろな問い合わせ、閲覧、証明、申請、納税、届け出などは早めに済ませておきましょう。

☆御用納め＝十二月二十八日
☆御用始め＝一月四日

市民税、固定資産税、保険税などは十二月三十一日の午後三時まで、指定金融機関と収納代理機関で取り扱いますのでご利用ください。

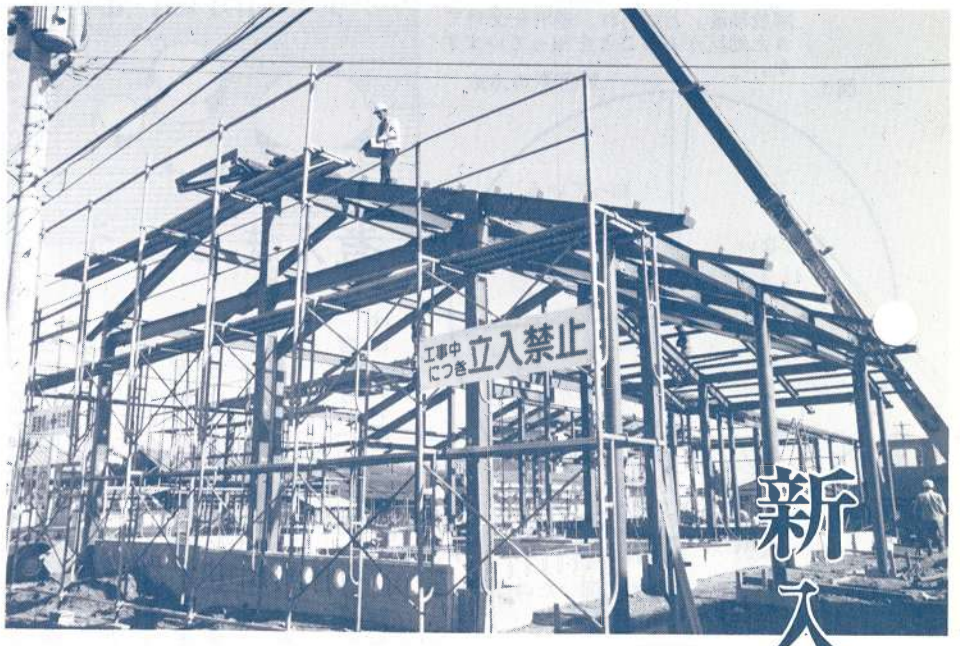
死亡届け、出生届けは市役所の警備員室（正面玄関横）と各支所（細島支所を除く）で受け付けます。

水道の故障は…

年末年始の水道業務は、指定業者の協力を得て、江良浄水場（☎②二五〇八）に当番をおきますのでご利用ください。

時間は、午前担当が八時三十分から午後一時まで、午後の担当が午後一時から午後六時までです。

☆十二月二十八日＝午前、午後とも協同組合（☎②二五五六）
☆十二月二十九日＝午前、午後とも協同組合
☆十二月三十日＝午前はハヤシ水道（☎②七二二七）、午後は大成設備（☎②六二六八）
☆十二月三十一日＝午前は甲斐設備（☎④五五五二）、午後は細島水道（☎②二七六）
☆一月一日＝午前、午後とも休業
☆一月二日＝午前は新一設備（☎②七二四一）、午後は奈須設備（☎③四〇一一）
☆一月三日＝午前は富高水道（☎②二四五四）、午後はスドー冷熱（☎②六一〇一）
☆一月四日＝午前は吉田電水（☎②五一〇五）、午後は協同組合（☎②二五五六）



57年4月開園予定の日向保育園(日知屋木原)

新入園児を募集

受付は1月7日から

―保育園―

市福祉事務所は、来年四月一日から入園（所）する保育園児をつぎのとおり募集します。

申し込みをされるかたは、入園申請書を福祉事務所、または最寄りの保育園で受け取り、一月三十日までに福祉事務所へ提出してください。

〈保育園へ入園できる基準〉

①子どもの母親が昼間、家庭以外で仕事しているため、その子どもの保育ができない場合。

②子どもの母親が昼間、子どもとはなれて家庭で家事以外の仕事をしているため、その子どもの保育ができない場合。

③母親が死亡、行方不明、拘禁などの事情により、母親がいない家庭の場合。

④母親が出産の前後であったり、病気であったり、心身に障害があるために、その子どもの保育ができない場合。

⑤子どもの家庭に長期にわたり、病気の人や心身に障害のある人がいるため、母親がいつもその看護にあたり、その子どもの保育ができない場合。

⑥火災や風水害、地震などによる不幸があり、その家屋を失ったり破損したため、その復旧のあいだ子どもの保育ができない場合。

右の①から⑤までの場合で、その家庭の母親以外の人が子どもの保育ができる場合は除かれます。

〈募集期間〉
昭和五十七年一月七日から一月三十日まで

〈募集園と定員〉

・上町保育所	六十人
・日知屋保育所	九十人
・細島保育所	九十人
・岩脇保育所	六十人
・日向台保育園	六十人
・富高保育園	六十人
・塩見保育園	六十人
・正念寺保育園	六十人
・伊勢ヶ浜保育園	六十人
・高松保育園	六十人
・ひょこ保育園	六十人
・美々津保育園	六十人
・財光寺保育園	六十人
・大王谷保育園	六十人
・長江保育園	六十人
・往還保育園	六十人
・比良保育園	六十人
・中原乳児園（三歳未満児に限ります）	五十人

・日向保育園（富島高校東側五十七年四月開園予定）六十人

なお、往還保育園、中原乳児園、日向保育園は三か月以上の乳児も受け付けます。申請用紙の配布は一月七日から。そのほか、くわしいことについては、福祉事務所児童母子係（☎内線五六三）へどうぞ。

早めに 雑草の処分を

冬の訪れとともに、私たちの住んでいる周辺の空地には、枯れた雑草があちこちで目につきます。放置しておきますと、衛生害虫の温床となったり、防火上にもたいへん危険です。

現に一部の地域（旧堀一方、曽根地区）では、毎年冬期になるとゾウリ虫が大量に発生して家の中をぞろぞろとはいまわり多くの人が迷惑しています。

昭和四十九年に制定された「日向市民の環境と自然を守る条例」の中では、空地を所有したり占有したりしている人に対して、その管理義務が定めてあります。

自分で管理すべき土地に雑草が茂っているようでしたら、早めに除去するようにしてください。刈り取った雑草は、その場に放置しておきますと、火災の発生源となったり、害虫のかっこうの繁殖場所になります。危険のないよう焼却処分をするように心がけましょう。

入園者を募集

社会福祉法人高和会の精神薄弱者更生施設・はまゆう園（東臼杵郡北方町）は、定員増（二十人）による入園者を募集しています。

現在、増築工事が行われていますが、十二月末には完成し来年一月には入園できる運びとなります。

入園を希望されるかた、くわしく知りたいかたは市福祉事務所（☎内線五六八）へどうぞ。

ごみ・し尿は……

毎年のことながら十二月はごみがたくさん出るとき……そうしたごみを収集するため、市は収集車九台と職員三十人を総動員して、できるかぎりの収集作業を行いますが、それでも市内全域を収集するのにかなりの日数を要します。そのため、年内押しつまってごみを出されると収集できない場合があります。

明るいお正月を迎えるためにも、みなさんのご家庭で行う年末の大掃除は早めに終わるようにし、必ず指定された〝曜日〟に出すようにしてください。

年末年始のごみ収集、し尿くみ取りなどの日程はつぎのとおりです。

★市のごみ収集＝年末は十二月三十日まで、来年は一月五日から。

★米の山不燃物埋め立て地＝年末は十二月三十一日の正午まで、来年は一月四日から搬入できます。

★富高清掃工場（焼却場＝☎③三四〇一）＝年末は十二月三十一日の正午まで、年始は一月五日から搬入できます。

★し尿くみ取り＝年末は十二月二十七日まで、来年は一月六日からとなります。し尿くみ取りについてのおたずねは、日向衛生公社（☎④五三〇五）へどうぞ。

★日向地区斎場東郷霊苑（火葬場）＝一月一日と一月三日の二日間は休業です。

国際障害者年

心のかよう福祉を

「完全参加と平等」をテーマとした国際障害者年記念行事のひとつとして十二月十二日、市中央公民館で〝わたぼうし日向ミニコンサート〟が開催されました。

わたぼうしコンサートとは、体の不自由な人たちが生きる喜びとして書きつづった詩に作曲し、フォークソングのメロディーにのせて歌うものです。「わたぼうし」と名づけられたのは人びとの共感の輪が、たんぽぽのわたぼうしのように飛んでいき、福祉の風土づくりの芽となるように願ってつけられています。

会場は、体の不自由な人やボランティア、一般の人などでいっぱい。二十六編（作詩）の応募の中から入選作品三曲がつぎつぎとひろうされ、あたたかい拍手で渦まいていました。

それでは、作詩・作曲の入選者と詩をご紹介します。（敬称略順不同）

「教えてね」
作詩…那須宗隆（鶴町）
作曲…渡辺裕之（平岩）

教えてね　お父さん
海の色　どんな色
それはね　とっても明るい色なんだ　だってほら
子どもたちが　あんなに元気にはしゃぐから
教えてね　お母さん
星の色　どんな色
それはね　とってもやさしい色ですよ　だってほら
虫たちが　あんなに楽しく歌うから

「生命の詩」（愛をありがとう）
作詩…春木文枝（日知屋）
作曲…日高光生（門川町）

暖たかな手にふれて
人の優しさを知りました
動かぬ身体になって
勇気をありがとう

「ママどうして」
作詩…鎌田修雄（西郷村）
作曲…鎌田義憲（都町）

ママ春が来て冬が来て
また春が来ても
私はどうして歩けないの……
ほらおとなりの　ミーちゃん
たちも　みんなみんな
みんなみんな　いっしょに
遊んでいるのに
ママいいの一度だけで
歩いてみたい
ママいいの一度だけで
遊んでみたい
ママ泣かないで　おしえてよ

生きる喜び知りました
暖たかなまなざしに
人の思いやり知りました
心まで病気になって
生きる大切さ知りました
愛に支えられて今
生きるのぞみ見つけました
この幸福をくれた
すべての人に
愛をありがとう

〈完全参加と平等〉

共感の輪広がる わたぼうしコンサート

12・1月の納税

12月…固定資産税（4期）

1月…市県民税（4期）
国民健康保険税（4期）

完納で明るいまちづくり

洗たくや炊事には必ずせっけんを使いましょう。

医師会だより

＝その1＝

耳鼻咽喉科　長田憲二郎医師

この度、広報ひゅうがの紙面をお借りして、病気に関するいろいろな情報や問題点をとりあげることになりました。不幸にして病気の治療を余儀なくされた場合、どうすればまごつかず対応できるかーという点をみなさんとごいっしょに考えてみたいと思います。

◇　◇

今回は、日曜祭日の当番医制度とその実情を報告し、日曜祭日の当番医の利用のしかたを医師会の立場から提案してみたいと思います。

当番医制度はご存じのように一般の病医院が休診する日曜祭日のやむを得ない患者のため、医師会が三～四の医療機関を指定して休日を返上させ、病気の相談や治療にあたらせてきたものですが、一昨年の十月から、夜の十時まで診療の義務時間を延長して、急患発生に伴う諸問題の緩和に努めてまいりました。

昨年五月から一年間の調査結果概要は下表のようになっています。

日曜・祭日当番医の利用のしかた①

この患者数のうち、初診の患者は七〇%、再来三〇%で、ほんとうにその日に診察を受ける必要のあった緊急度の高い受診者は、三千五百人（三〇%）程度と推定されます。

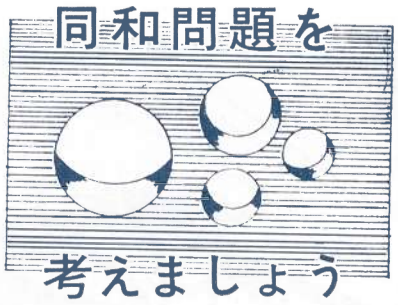
次回は、これらのデータを基にして、少し考察するとともにデータに表われていないいろいろな事例を紹介し、よりスムーズに当番医を利用するにはどうすればよいかを考えてみることにいたします。

（単位：人，%）

調査項目＼月		⑥ 5	⑤ 6	④ 7	⑤ 8	⑥ 9	⑤ 10	⑦ 11	⑦ 12	⑧ 1	⑤ 2	⑥ 3	⑤ 4	計	%
総人員		1,187	18 631	717	770	997	674	1,219	1,403	1,081	772	958	805	18 11,214	
時間帯	0～9	20	12	14	27	27	20	19	17	21	7	14	17	215	1.9
	9～17	1,050	537	650	658	885	584	1,111	1,279	972	704	834	702	9，966	88.9
	17～22	116	78	40	76	80	67	84	101	80	57	106	85	970	8.6
	22～24	1	4	13	9	5	3	5	6	8	4	4	1	63	0.6
救急車使用		6	5	5	7	5	1	10	2	5	8	4	4	62	
消防署連絡来院		6	1	3	3	1	7	2	1	3	0	4	0	31	
転送先	市内	6	3	4	1	3	2	3	4	3	5	0	2	36	
	県立病院	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	5	
	その他	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	入院	3	3	6	8	2	13	2	7	11	3	11	5	74	
	往診	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	5	
地域	日向市	865	473	551	578	818	525	1,093	1,096	866	631	792	705	8,993	80.2
	門川町	127	100	72	90	84	59	25	178	66	62	68	23	954	8.5
	東郷町	52	12	32	18	24	34	26	32	28	24	20	26	328	2.9
	西郷村	13	16	10	9	8	13	10	10	8	5	14	6	122	1.1
	南郷村	15	6	9	10	16	7	15	11	15	7	7	12	130	1.2
	北郷村	5	2	2	1	3	3	3	6	4	4	6	3	42	0.4
	諸塚村	7	0	5	3	7	7	2	4	5	2	10	6	58	0.5
	椎葉村	7	5	3	7	8	3	8	11	10	5	4	8	79	0.7
	管外	73	13	25	30	25	18	30	39	53	29	27	15	377	3.4
	県外	23	4	8	24	4	5	7	16	26	3	10	1	131	1.2
計		1,187	18 631	717	770	997	674	1,219	1,403	1,081	772	958	805	11,214	

月の欄の○の中の数字は，その月の休日の数を表します。

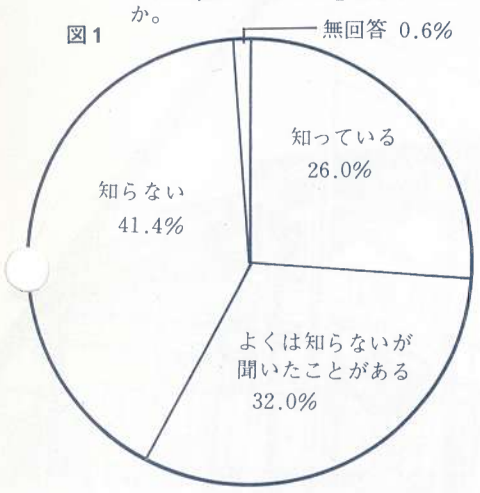
同和問題を考えましょう



みんなが幸せに生きるために

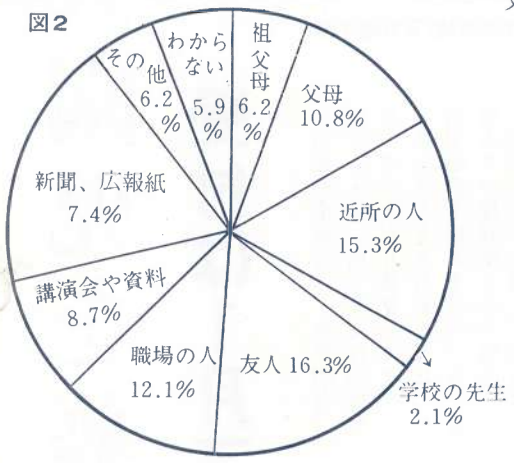
質問４．　日向市内に「同和地区」とか「未解放部落」といわれ、差別を受けてきた地区があることを知っていますか。

図1



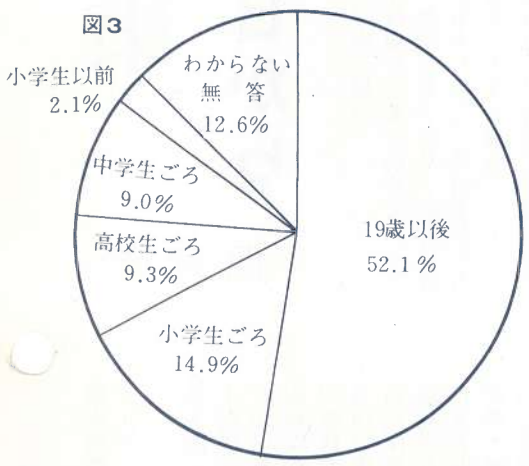
質問５．　それをはじめて聞いたのはだれからですか。

図2



質問６．　はじめて知ったのはいつごろですか。

図3



「同和地区の認知状況」は図1のとおりです。質問に対して「知らない」が四一・四%あり「知っている」と「よくは知らないが聞いたことがある」とを合わせると五八%で、「知らない」を一七%も上回っており、高い認知状況であることがわかります。

質問5の「初めて聞いた相手」はについては、「祖父母」と「父母」を合わせると一七%で、家族から聞いたというのが最も多く、次いで「新聞、広報紙」、「友人」、「近所の人」、「職場の人」の順になっています。図2でおわかりのように、「新聞、広報紙」一七・四%、「講演など」八・七%で、残りの約七割は〝口コミ〟でその情報を得ていることが指摘されます。

つぎに「初めて知った時期」についての質問では、図3でおわかりのように、十九歳以後に同和地区の存在を知ったという人が五二・一%で半数を超えています。

☆市民の約六割は同和地区の存在を知っており、「知らない」とした四一・四%の人も全国的には同和問題の存在を認識しているとみてよいでしょう。このことから、すでに「寝た子」は起きているーといえます。また「知っている」と答えたうちの約七割が〝口コミ〟で情報を得ていることから、社会同和教育をよりいっそう推進していかなければなりません。

また、同和教育は地域社会、学校、家庭そして職場の密接なつながりのもとで展開していく必要があります。

健康を損なわないために 正しい食生活を

冬の寒い時期になりますと、健康を損なう（とくに風邪をひく）ことが多くなります。健康体を保つために気をつけたいのは、適度な運動、くつろいだ休養、それになんといっても忘れてならないのは、毎日三回の食事のあり方です。正しい栄養知識を身につけ、バランスのとれた正しい食生活を心がけましょう。

気温が低ければ、体を温めるために、それだけ多くのエネルギーが必要です。そのために冬は、ほかの季節より一〇%くらい多くエネルギーをとらなければなりません。食事の中でも、揚げ物、いため物をはじめ、煮物も油でいためてから煮るとか、みそ汁にゴマ油を落とすなど植物油を多くとるくふうをしたいものです。

また、肉、魚、卵、牛乳、大豆製品などの良質タンパク質はエネルギー源でもありますからその発生熱は直接体温になり、保温に役だちます。

さらに新鮮な野菜や果物は、ビタミン、ミネラルの補給源ですが、この時期は不足しがちになりますので、とくに心がけて食べるようにしましょう。

ところで冬の食事は、どんなに栄養の条件がそろっていても冷たくては困ります。この点、温まりながら楽しく食べるなべ料理は冬にふさわしいといえます。ただ、量を過ごしがちですから、塩分のとりすぎが心配されます。塩味の代わりにポン酢や薬味のくふうでおいしく食べるようにしましょう。同時に、三回の食事をきちんと食べて、なるべく胃を空にしないことも防寒のためにたいせつです。

名前はもう一つの顔

生まれてきた子への最初のプレゼント――それは、名前を付けてあげることです。わたしたちは〝名が体を表す〟ように願いをこめて、子への深い愛情と夢をその名前に託します。

ところで、この名前に使える漢字が、ことしの十月一日から増えたのをご存知でしょうか。

今まで子どもの名前に使える漢字は、千九百七十字（当用漢字表プラス人名用漢字別表・同追加表）でした。これが、常用漢字表などの制定により、二千百十一字（常用漢字表プラス新人名用 漢字別表）になりました。つまり、百四十一字増えたことになります。

この中で、新しく人名用漢字別表に仲間入りしたのは「赳」、「茉」、「遼」などの五十四字（別表参照）。今まで認められなかった「赳夫」や「遼太郎」などの名前もOKになりました。

名前は〝もう一つの顔〟として、一生ついてまわるもの。それぞれの思いをこめて、ステキな名前を考えてあげたいものです。

○人名用に新採用の五十四字

伍伶侑兢孟峻嵩
嶺巴彬惇惟慧斐
旦昂李栗楓槙汐
洵洸渥瑛瑤璃甫
皓眸矩碧笹緋翔
脩苑茉莉萌萩蓉
蕗虹諒赳迪遥遼
霞頌駿鳩鷹

川や海を汚す大きな原因は合成洗剤です。

標語の入選決まる!!

ご応募ありがとうございました

市民健康づくり推進事業の一環として、健康増進に関する標語の募集を行いましたが、小学生から百十五点、一般のかたから九十点の応募があり、審査の結果つぎの作品が入選に決まりました。（敬称略）

〈小学生の部〉

☆優秀作
▽健康は　やる気と　本気と　根気から（幸脇小　児玉恭子）
▽健康は　ぼくの自慢　ぼくのほこり（幸脇小　日高正剛）

☆佳作
▽健全な　心と体で　明るい笑顔（幸脇小　東　吾郎）
▽健康は　あなたと　わたしの合言葉（幸脇小　黒木美樹）
▽健康は　自分で努めて　つくるもの（細島小　疋田賢一）

〈一般の部〉

☆優秀作
▽健康増進　菜食千両　汗万両（財光寺　和田彦三郎）
▽腹八分　適度な運動　ストレス解消（富高　後藤　敏）

☆佳作
▽胸はって　歩こう走ろう　鍛えよ体（富高　河津貞盛）
▽今日の日を　まめで達者で幸せに（美々津町　日高照夫）
▽健康で　家庭円満　感謝のくらし（財光寺　山本マス子）

☆特別賞
▽定期検診　受けてさわやか健康家庭（財光寺　和田彦三郎）

◇　◇

障害者の住みよい街づくり推進事業の指定を記念して、標語の募集を行いましたが、このほど入選作品が決まりました。

たくさんのご応募ありがとうございました。（敬称略）

〈小学生の部〉

☆特選
▽障害者　歩けるあそべる　愛の手で（富高小　久我隆子）

☆佳作
▽思うより　体で示す　愛と実行（富高小　橋口裕美）
▽障害者へかけてあげよう　思いやり（大王谷小　村田知美）
▽不自由な人と私達　みんなで住みよい街づくり（富高小　沢田和美）

〈一般の部〉

☆特選
▽障害者に　声かけ　手をかし　明るい社会（平岩　松葉肇）

☆佳作
▽考えて欲しいもう一度　あなたにできる障害者との愛のかかわり（財光寺　荻原邦明）
▽ハンディを感じさせない　思いやり（日知屋　池田ソノエ）
▽障害者　やる気はげます　笑顔のささえ（平岩　黒木　喜久枝）

なお、それぞれの標語につきおくと非常に有効です。

※厚手のカーテンをつるす、カーペットを敷く、サーキュレーターで天井に上がったあたたかい空気を循環させるなど、いろいろくふうして効率を高めましょう。

※クリーンな暖房の場合でも忘れずに換気を。

※器具の手入れるよくすると機械の　寿命が延びる　だけでなく、暖房効率にも差が出ます。

耐震自動消火装置つきの石油ストーブを

満たんの石油ストーブが倒れると、約四分で天井にまで火がまわります。五十二年冬から震度5程度の強震で自動的に火が消える装置のついていないストーブの使用を禁止する自治体がほとんどで、日向市も条例で義務づけています。

旧型ストーブには、一般にはこの装置が取りつけられませんから、常にバケツ一杯の水をくんでおくこと。

耐震自動消火装置には、シャット式、芯落下式があり、水噴射式はほとんど姿を消しています。瞬間的に消えるのはシャット式です。水噴射式は一度作動すると、水抜きして乾燥させないと再使用できません。

使用上の注意

※一時間に一～二回は窓を開けて換気すること。

※反射型は、芯を下げて燃焼部分が黒ずんだ状態で使うと一酸化炭素の　発生量が　急増します。芯の調節は適正な燃焼のためです。室温の調節は窓の開閉などで。

※幼児、おとしよりには、ガードなどで　とくに　注意しましょう。

快適な室内温度は、居室二十～二十二度、老人室二十二度～二十四度、子ども部屋十六～十八度で、湿度は　六十%　が目安です。○

必要以上にあたためるのは資源のムダづかい。体の抵抗力も弱まります。温湿度計を使ってマメに管理することがたいせつです。

費用の点では灯油が安い

経済的で効率のよい暖房をするためには、器具の選びかた、使いかたをよく考えましょう。

燃料費は、灯油1に対してガスは2、電気は千というのがおよその見当です。しかし、それぞれに価格も維持費も耐久性も違うたくさんの器具が出ています。暖房の目的、安全性、衛生のほか、住宅の条件や家族構成も考えて選びましょう。

暖房器具の選びかた、利用のしかた

ひとつだけの器具に頼らず、条件に合わせて組み合わせて使うのも賢い方法です。

効率をよくするくふうを

暖房効率は部屋の条件で変わります。暖房器具に表示されている広さの目安○畳→○畳は和室を、○㎡→○㎡は洋室を想定しています。

※建築時に断熱材を使用しては、市が行う行事などに使用させていただきます。

年金クイズ　黒木芳子さんら五人が当選

十一月の「国民年金普及推進月間」を機会に〝年金クイズ〟を行いましたが、このほど五人の当選者が決まりました。応募者総数四十人、正解者は三十七人。抽せんの結果、つぎの五人のかたに　記念品を　さしあげます。なお、答えは①…「二十」②…「四千五百」③…「申請免除」④…「所得」⑤…「六十五」でした。

▽黒木芳子（財光寺）
▽斉藤英子（大王町一丁目）
▽田中修子（原町三丁目）
▽松葉良子（平岩宮の上）
▽壱岐　圭（原町三丁目）

以上、敬称略しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

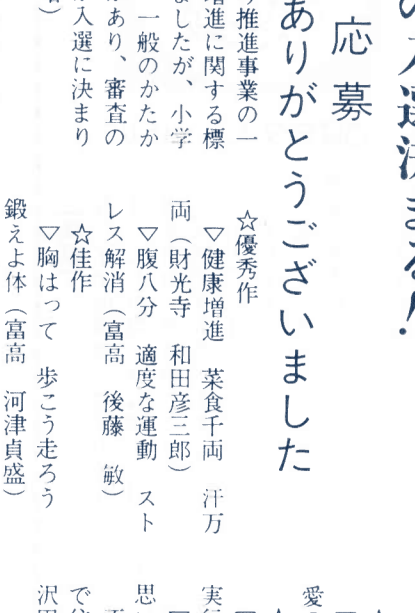
東西南北カメラ

▶感動与えた福祉大会

国際障害者年記念・市心身障害者福祉大会が12月6日、午前10時から中央公民館で開かれました。記念式典のあと体験発表、パネルディスカッション、アトラクションなど充実した内容で、なかでも体験発表は、健常者や障害者で埋まった会場に大きな感動を与えました。

また、アトラクションでは会場のあちこちからあたたかい拍手がおくられ、大会は盛会のうちに幕を閉じました。

（写真はアトラクションのようす）



◀桂歌はちさんが寄付

財光寺山下出身の新進落語家・桂歌はち（本名・田代修吉）さん（32歳）が十二月七日、市福祉事務所を訪れ「おとしよりのために役だてて」と現金を寄付、それぞれ永寿園とひまわり寮へ贈られました。

歌はちさんは、テレビ「笑点」の若手大喜利などに出演し、いまは売れっ子の若手落語家。帰郷した日の夜、友人たちが開いたチャリティークリスマスパーティに出席し、その益金などを贈ったものです。

◀〝すこやか〟発表会だよ

十二月に入り、市内の保育園や幼稚園では「おゆうぎ会」などが盛んに行われていますが、そのトップを切って上町保育所（小石淑子　園長・六十人）の〝すこやか発表会〟が十二月五日行われ、父兄に日ごろの保育の成果をひろうしました。

はじめの言葉のあと、うめ組（二歳児）のかわいらしい歌や、創作劇のカラスの赤ちゃん、そして四歳児の女の子による十五夜音頭など、どれもこれもすばらしいものばかりでした。

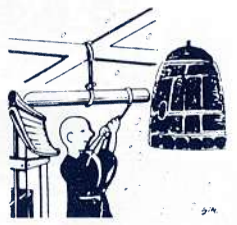
▶加藤天元先勝

市制施行30周記念行事として招致した囲碁タイトル戦〝天元戦〟の五番勝負第一局が、11月25日午前9時から、市内向江町の椎葉咲男氏の私邸で行われました。

序盤から両者の気迫のこもった一手一手が続き、中盤では息づまるような闘いを展開。勝負は深夜までもつれこみましたが結局、加藤天元が三目半の勝ち。同門（木谷一門）同士のこの対局は、兄弟子の先勝となりました。また、中央公民館では大盤解説会が行われるなど、この日は〝天元戦〟一色の日向市になりました。

⊙市役所の代表電話番号は②２１１１です。★広報に載った"写真"をさしあげます。係までご連絡を。

おしらせ



おしらせ

農業委員 選挙人名簿を作成

農業委員会の委員は選挙で選ばれますが、毎年一月一日現在の有権者の申請を受けて選挙人名簿を作成しています。

投票は、名簿に登載されている人に限られますので、二十歳以上で十アール以上耕作し、年間六十日以上の従事日数があるかたはもれなく申請してください。

申請書は、各区長公民館長を通じて配布しますので、一月十日までに農業委員会へ提出してください。

くわしいことについては、同委員会（☎内線三四二）または市選挙管理委員会（☎内線六四二）へどうぞ。

朝6時にサイレン！

来年一月五日に日向市消防始め式が行われます。時間は午前八時から、会場はお倉ケ浜総合公園。

このため、一月五日午前六時に演習招集サイレンを吹鳴しますので、火災と間違えないようおしらせします。

テニスをしませんか

市教育委員会は、テニス教室の受講生を募集しています。

▽対象者＝初心者で昼間働いているかた

▽軟式テニス（定員三十人）＝一月十八日～二月二十五日の毎週月、木曜日。

▽硬式テニス（定員三十人）＝一月十九日～二月二十六日の毎週火、金曜日。

▽時間＝午後七時～九時

▽会場＝青少年体育センター

▽申し込み期限＝一月九日

▽申し込みと問い合わせ＝市教育委員会社会教育課（☎内線四二五）

たこを感電させないで

子どもたちにとって待ち遠しかった冬休みももうすぐ。クリスマスやお正月、楽しみにしていることでしょう。

また、このころは、たこあげのシーズンでもあります。毎年のことですが、お父さん、お母さんがたへお願いしたいことをあげてみました。

電線の近くでは、たこを絶対あげないように子どもたちに注意しましょう。電線にかかったたこは危険ですから、自分でとらずに九州電力へ連絡してください。

また、たこをとろうとして電柱にのぼったり、糸を引っぱったり、電線を竹ざおなどでつつくのはたいへん危険ですから絶対しないように。こうしたことは、感電事故や停電事故を起こす原因になりますのでじゅうぶん注意しましょう。

（九州電力日向営業所）

空き家住宅 入居者を募集

市は、市営住宅の空き家補充入居者を募集しています。

▽募集住宅＝新財市（鳥の巣）住宅一種、二種、土々呂毛住宅一種、二種、櫛の山住宅一種、大王谷住宅二種。

▽現在の空き家状況＝新財市一種（一戸）、同二種（二戸）、土々呂毛一種（一戸）、同二種（一戸）

▽入居資格

・市内に居住または勤務し、現に住宅に困っている人。

・同居または同居しようとする親族（婚約者を含む）があること。

・収入基準は、第一種が月額五万五千円以下。第二種が月額五万五千円以下であること。なお、収入基準は、過去一年間の就業先の給与所得から扶養親族一人について二十九万円を引いた額を12で割った額となります。

▽添付書類

・過去一年間の就業先の給与所得証明書

・住民票謄本

・前年度の源泉徴収票または市税務課が発行する所得証明書

▽入居者の決定＝選考委員会で審査し、入居順位を決定します。

▽申し込みと問い合わせ＝市建設課管理係（☎内線三三五）

1月の休日在宅医

当番医が変更する場合もあります。テレフォンサービス（☎③1214）で確認を！

日	診療科目	病(医)院名	住所	電話
1	内・外・放科	和田病院	中原	②2045
	産婦人科	滝井医院	都町	②2409
	内科	大平医院	北町	②3337
2	内・外・皮・泌・婦	三股病院	美々津	⑧0034
	内科	今給黎医院	切島山	④2459
	内・小児科	東医院	門川町	③2800
3	内科・外科	樋口病院	門川町	③1036
	眼科	稲原医院	中町	②2209
	内・小・放科	吉田医院	山下	④4401
10	外・整外・胃腸・皮	千代田病院	鶴町	②7111
	産婦人科	柳田医院	都町	②2950
	内・放・精神科	田中病院	門川町	③1446
15	産婦・外・胃腸・放	二木医院	往還	④4468
	内・胃腸科	吉森医院	原町	②4046
	精神科	協和病院	往還	④2806
17	整形外科	鮫島医院	原町	②8191
	産婦人科	永田医院	鶴町	②3388
	内・小児科	田中医院	江良町	②2515
24	耳・咽喉科	長田医院	原町	②0266
	産婦・内・外科	渡辺病院	笹野中	⑦1011
	内・放・小児科	白石病院	門川町	③1365
	内科	黒木医院	吉野川	②6055
31	産婦・肛門科	篠原医院	門川町	③1059
	内・放・小児科	山中医院	南町	②2266
	外・整外・胃腸科	此元医院	北町	②5488
	内・小児科	日向内科医院	原町	②2600

明るい選挙 白ばらクイズ (59)

【問題】

政◯家や候補者に地区の集りや旅行などの際、飲食物や◯付を求めたり、受け取ったりすることは禁◯されています。

▽右の◯にはどんな文字があてはまりますか？ 答えをはがきに書いて、本町十番五号、市選挙管理委員会あて、一月十日までにお出しください。

正解者多数のときは、抽選で三人のかたに記念品をさしあげます。なお、はがきには住所、氏名、年齢、電話番号をはっきり記入してください。

先月号は「有」「表」「正」が正解で、応募四十三通、正解三十九通でしたので、つぎのかたに記念品をさしあげます。

（敬称略）

▽日高光佳子（鶴町二丁目）

▽斉藤英子（大王町）

▽黒木隆雄（中堀町）

一歳六か月児検診

一月の一歳六か月児の健康診査は、一月二十一日の午後一時から老人福祉センター（春原町、☎②六五六九）で行います。

対象幼児は、昭和五十五年七月一日から七月三十一日までに生まれた子どもです。

母子健康手帳を忘れずに

24日にロードレース

来年一月の"成人の日"にちなみ、新成人者を祝い励ます"成人祝賀ロードレース大会"を一月二十四日に開催します。

▽会場（コース）＝中央地区と美々津地区

▽種目＝小学五、六年生男女、中学生男女、高校生男女、一般男女など。

▽受付時間＝午前八時三十分から九時まで（当日受付の場合）

▽スタート＝午前十時

▽申し込みと問い合わせ＝市教育委員会社会教育課（☎内線四二五）

新刊情報 図書館

〈一般用〉

▽原子炉の蟹▽ダンスと空想▽愛の幻滅▽虚人たち▽青春の巡礼▽冬の旅人▽霧の鎖▽マカオ幻想▽江は流れず▽捜査線上のアリア▽霊長類ヒト科動物図鑑▽夜中の薔薇▽日曜の午後の悲しみ▽渡る世間に鬼千匹▽東京パリ闘い通り▽パリから▽北国通信▽めぐり逢い紡いで▽ネバーギブアップ▽雑学おもしろ読本▽愛すれど孤独▽心がカゼをひいたら▽古代史私注▽フリブール日記▽愛して働いて美しく▽夕陽と兵隊▽ガン患者は待っている▽ママともう一度呼んで▽父よ母よわが祖国よ▽死んで花実が咲くものか▽子どもは集団のなかで育つ▽破けたノートから▽差別のなかを生きぬいて▽日本における差別と人権▽日本大歳時記・秋▽スポーツに生きる（全二十一巻）

〈児童用〉

▽科学のアルバム（全三十五巻）▽火の玉のはなし▽頭のトレーニング▽ふるさとの民話▽NHK600・なんでも相談▽二死満塁▽それいけズッコケ三人組▽青葉学園物語、右むけ左！▽五年三組の番長たち▽タヌ子先生と四人の名探偵▽たんぽぽ飛ぶころ▽ブーツをはいた女の子▽A・H博士のふしぎな時計▽京子のダメ先生日記

30周年記念 〝金盃〟を贈呈

市は「市制施行三十周年」を記念して、金婚式（結婚五十年）を迎えられた夫婦に〝金盃〟を贈呈しています。

該当されるかたは、そのつど区長公民館長を通じて、市総務課にお申し出ください。

なお、わからないことやお気づきの点がありましたら、総務課（☎内線二二三、二二四）までどうぞ。

あたたかいご寄付

日向市社会福祉協議会（☎②二五七二）

つぎのかたがたから香典返しとして社会福祉事業寄付金が寄せられました。ありがとうございました。

（敬称略）

▽黒木義男（奥野）▽東敏雄（新町）▽浦田秀行（永田）▽神谷ウメ子（堀一方）▽中澤久江（切島山一）▽黒木克美（亀崎東）▽黒木輝雄（秋山）▽甲斐肇（金ケ浜）▽黒木ツタエ（松原）▽佐藤ミトモ（財光寺）▽黒木イトノ（切島山二）▽松木宏（原町三丁目）

以上十一月分でした。

係から

ことしもあとわずか…この一年間「広報ひゅうが」を愛読していただきありがとうございました。

年の瀬ともなると何かとあわただしくなりますが、くれぐれも健康に注意され、事故などのないようお過ごしください。

来る年がみなさんにとりまして良い年でありますように……。

印刷 藤屋写真印刷株式会社
日向市本町七番十五号
電話日向(代)七一七一番

★冠婚葬祭の簡素化にご協力を！（市区公連）

⊙県民手帳（一九八二年版）が二百部ほど余っています。ご希望のかたは市企画課へどうぞ。